

# とわいてい 埼玉

## 第4回 総会・懇親会開催

本年五月三十日、当友好協会の第四回総会が、さいたま市のさいたま市民会館で開催され、平成十三年度事業活動及び決算報告と平成十四年度活動計画及び予算案、役員退任及び新任の件など五つの議案が満場一致で承認されました。なお今回新電元工業(株)常務取締役の西條正和氏が副会長として就任しました。

続いて、ジエトロ投資交流

部主査の永井恒太氏の「日本人から見たタイ社会の移り変わり」と題した講演会が行われました。その後、昨年十二月に着任したカシット・ピロムタイ王国駐日全権大使、当

会名誉会長である土屋義彦埼玉県知事、同顧問の山口泰明

衆議院議員を来賓に迎えて懇親会が開かれました。出席者の多くは、タイ王国と様々な

形での関係を持ってきており、懇親会は互いの有益な情報交

換の場ともなっているようで、大きな盛り上がりを見せてい

ました。



講演する永井恒太氏



カシット・ピロム氏を囲む土屋知事と原会長



懇親会での歓談風景

親善旅行にご参加を!!



会長  
原 宏

総会でご承認いただく事業報告に、毎年新しい友好協力事業が加わっております。これは当会の活動が年毎に拡大して来ていることの証であると、大変誇らしく、これもひとえに土屋県知事様を初めとする関係各位、そして会員の皆様のご指導とご協力のおかげと深く感謝申し上げます。

さて、昨年はアメリカで起きた同時テロの影響でやむなく親善訪問旅行を取りやめました。今年度は実施いたすことになりました。今回は三年前に贈呈した狭山茶の種子が育つタイ、ラオス、ミャンマーの国境近くのドイ・アンカンにあるタイ王国ロイヤルプロジェクト財団の農園を訪れることにしました。茶木の成長振りをみる楽しみもさることながら、会員の皆様が訪れることで互いの理解がさらに深まるものと期待しております。また昨年より始まったタイ・ガールガイド連盟主催の地域開発事業協力に関連して、事務局を訪問し様々な活動状況をお聞きすることも予定しております。

各界で活躍されている会員の皆様には大変お忙しいとは存じますが、ぜひご参加いただけますようお願い申し上げます。



# 新大使紹介

## 新大使からのメッセージ



タイ王国駐日全権大使

カシット・ピロム氏

〈プロフィール〉

- ・1944年生まれ
- ・家族は夫人と一女
- ・使用言語はタイ語、英語、フランス語
- ・趣味はテニス、ゴルフ、水泳、読書

昨年十二月、第十七代駐日大使として着任いたしました。日本へは、外務省経済局長当時度々訪れた経験を持っております。私はタイ王国大使館の大使であると同時に、東京にあるタイ王国の各政府機関がひとつになり、あらゆる方面の業務を遂行していくプロジェクト「チーム・タイランド」の指揮をとるといふ事をもタイ政府から任されています。この「チーム・タイランド」は日本での業務において、互いに責任を持ち、タイ王国のために役割を分担していこうというものです。こうした業務形態は民間企業の経営スタイルにも通じるものであります。英語ではCEOと呼ばれています。このやり方はタイと日本がより緊密で独自性を保ちつつ、様々な点において両国の意義深い関係を構築していくのに有益な方法であります。

タイランドの主要な活動といえます。次のようなものがあります。

- 全国各地におけるタイ経済活動および観光促進活動
- ソンクラーン祭、タイヌードル・デイ、ロイ・クラトン祭り（灯籠ながし）
- 全国における在日タイ人のための移動領事館部の設置
- タイ・フード・フェスティバル（来年は五月十一、十二日）

中でも特に埼玉県とタイは緊密な関係にあり、同県から多くの企業がタイに進出しており、支店を置く企業は百社を越えています。また埼玉タイ王国友好協会の、市民や学生レベルの交流やタイの恵まれない人への支援などの活動を高く評価すると共に厚く御礼申し上げます。私達は今後も埼玉タイ王国友好協会がますます発展し、両国間の交流が更に深まるよう支援していきます。

# アユタヤ県訪問団がパイオニア(株)で観光PR

日本にアユタヤ県の観光、芸術文化、特産品（一県一品）をPRする目的で来日したアユタヤ県訪問団（アユタヤ県知事夫人、国立考古学博物館長、ラジャハット大学学長及び学生など総勢三名）が、九月二三、二四の両日埼玉県を訪れました。

一日目は、さいたまスタジアムやさいたま新都心の視察と川越観光を、二日目は土屋埼玉県知事と舟橋川越市長を表敬訪問した後、川越のパイオニア工場の学生が伝統舞踊を披露したり、ビデオ放映や民芸品の紹介などアユタヤ観光のPRをしました。当友好協会もこの訪問を支援することとなり、吉野副会長、伊藤監事、吉田事務局長が一行に同行し、土屋知事及び舟橋川越市長の表敬訪問に同席しました。またパイオニア工場で行われた歓迎交流パーティでは、当会顧問である山口泰明衆議院議員が来賓として挨拶すると共に、原会長から一行への記念品を、武州ガスの原社長様がお渡ししました。



知事夫人と吉野川越事業所長



土屋知事の表敬訪問を終え、庭で記念撮影する一行



記念品を手渡す原武州ガス社長



日本の奏者をバックに記念撮影する学生



民族舞踊を披露



訪問団一行と埼玉県側関係者



山口泰明衆議院議員



# 第一回の水かけまつり

## 「新都心の名物にしよう」



八月三十一、九月一日の二日間、タイのソングラン祭りになんだ水かけまつりが、さいたま新都心のけやきひろばで行われました。これはさいたま新都心に名物の祭りを育てようと、さいたまアリーナと県が企画したもので、駐日タイ王国大使館が後援、当友好協会も埼玉新聞社と共に協賛団体として名を連ねました。

この正式名称は「けやきひろば水かけまつり&アジアンフェスタ」となっていて、会場にはタイやインド、インドネシア、韓国、トルコ、中国などの料理、民芸品などのテントが並び、会場に設けられた簡易ステージで

はムエタイショーやアジア舞踊、アジアンライブなども行われました。



最後はみんなびしょぬれ

まつり両日は水かけまつりにはびつたりの夏日となり、水かけタイムには、紙コップや水鉄砲で水を掛け合う家族連れや若者たちの歓声や悲鳴が会場に響き渡りました。水着を用意してきた子ども達も多く、ずぶぬれになりながら水の感触を楽しんでいるようでした。



買物を楽しむ会長夫妻

## 今回から当友好協会も後援 タイ・フード フェスティバル



訪れた会員に食券のプレゼント

すっかり恒例となった代々木公園でのタイ・フードフェスティバルが、今年も五月十一、十二日に開かれました。これまでよりさらに会場が広がり、テナの数が増えていました。第三

回となった今回より当友好協会も後援団体となりました。

広い会場には、屋台でタイ料理のあれこれを味わう人、舞台のタイ舞踊を楽しむ人、民芸品などの店をウインドウショッピングしながらに覗く人、市価より安い食材を買い込む人等々が溢れ、大変な賑わいでした。



ドリアンもいっぱい

会場を訪れた当友好協会会員の皆さんには記念品として食券を渡し、タイの味を楽しんでいただきました。

## 第3回 親善訪問ツアー

見どころ 12/3(火)~12/7(土)

### ドイ・アンカン

山岳民族が住む、清涼な気候と美しい風景のドイ・アンカンは、ミャンマー国境近くにあり、チェンマイから車で約3時間。まだ載っていない観光案内本も多い。

かつてケシ栽培が多かったところで、それに代わる農産物をと、ロイヤルプロジェクト財団がこの地に農園を作り、研究や開発、指導をしている。見学予定の狭山茶栽培もここに育っている。

様々な果物や花、山岳民族の文化や習慣に触れ、交流を深めよう。



## ダルーニー奨学金 新規授与者

ニルツ・  
イムワオ  
12歳

ウィーラユツ・  
タニー  
14歳

カウイー・  
ソーンラ  
13歳

タウチャイ・  
プラッサンサック  
13歳

プラパーポーン・  
ジャンタウォン  
13歳

プラーニー・  
プッタコー  
13歳

ジョンラック・  
ハムタイソン  
13歳

ノンヌツ・  
ティナムタイソン  
13歳

ヌアンジャン・  
キムソー  
13歳

パッチャラー・  
ピツジャトラツ  
13歳



# タイにアクセス

## タイ・ローカル情報

### 洪水被害拡大

バンコク週報、メコン新聞より

9月に入ってタイ国内の河川が増水しており、内務省では深刻な洪水被害を受けた県の知事の外出を禁止することを決定しました。中部シンプリ県の知事はプラチャイ内相が被害の視察に訪れた際、マレーシアを訪問しており、「知事は被害の拡大を防ぐため、県内に留まり迅速に対応を指揮する義務があった」と問題視されています。

タイアラカルト

## 三角巾使用法の 実習を通じて交流

VOL.7

去る7月30日、ガールスカウト埼玉県支部の団員10名が、タイ・ガールガイド連盟の地域開発事業で保育士を目指している学生7名と、バンコクのスアンドゥシット教員養成大学付属幼稚園で三角巾使用法の実習をしました。傷病者モデルになった幼稚園児の中には不安から涙ぐむ子がいたりして大変だったそうですが、学生たちの真剣な取り組みに団員たちも感銘を受けたそうです。

また一緒に参加した幼稚園の先生からも、「緊急事態に役立つ」と喜ばれたそうです。



モデルは幼稚園児



## タイ語を話したい方に 「今すぐ話せるタイ語」入門編

(水野潔著 東進ブックス 1800円)



前号で会員VOICEにご登場いただいた福原みどりさん紹介のタイ語教則本。「これだけは覚えておきたい日常会話」と「場面別旅行会話」の2部構成になっていて、2枚のCD付き。初心者のためにカタカナで発音表記が付いているがCDを何度も聞いて発音を覚えてほしいとは著者の弁。

英語でなんとか間に合うからとタイ語を遠ざけていませんか。外国の方が日本語で挨拶をくれるととてもうれしいもの。まずはタイに行ったら挨拶だけはタイ語にしよう。きっと素敵な笑顔が返ってきますよ。



## 会員 VOICE

### ゆったり流れる時間に感動

東松山市 利根川研一さん



2年前の友好協会の親善旅行も含めてこれまで3回タイに行きました。初めて行ったのは8年前です。植民地化されていない、王国である、そして仏教の国というタイとは、どんな国民性が興味を持っていましたが、行ってみて微笑みの国、やすらぎの国といったパンフ通りの国で、ゆったりと時間が流れていることにとっても感動しました。

食べ物も辛いものが好きな私には、違和感がないですね。2度目は5年前、この時はすばらしいと聞くオリエンタルホテルに泊ってみました。サービスはもちろん、随所にタイの伝統色が施されていて、やわらかく、やさしい感じがして本当に癒されましたね。将来、1週間ぐらいこのホテルだけで過ごしてみたいと思っています。

## 投稿&情報 募集中

「さわっどい・埼玉」編集部では、会員の皆さんからの投稿やタイに関する情報を募集しています。「何時こんな催しがある」「こんなお店を見つけた」「タイでこんな経験をした」「タイの魅力はここ」など、何でもお寄せください。



## 編集後記

● 知事夫人他アユタヤ県の皆さんが来県なされ、土屋埼玉県知事ともお会いになり友好を深められました。パイオニア様はじめ皆さんの温かい交流に感動しました。(H)

● 最近、スーパーでタイのいろいろな食物が目につきます。日本の大手メーカーがトムヤンクンスープのカップヌードルを発売しています。でも値段は日本プライス、タイであれば〇〇〇バーツなのに。(Y)

● タイ・フードフェスティバルに初回から毎年参加していますが、民族衣装を着て写真がとれる店などもあり、ちょっとタイへ旅行した気分を味わえますよ。ぜひ足を運んでみてください。(H)

● タイ大使館のHPによると、大使館は愛新覚羅溥儀と浩姫のお見合いの場所だったそうです。十月五日にその館庭でタイ・ヌードル・デイがありました。入場料五百円、誰でも立ち寄れることにびっくりしました。(O)